

# 相生デイサービス新聞

発行所  
相生DS  
44-4165



ランドセルに希望をつめて  
小さな背中に大きなランドセル。  
たいへんだけど、さあ明日に向けて。  
その曲り角曲ってごらん。  
知らない街があるよ。

毎日が発見だ。

喜びだ。人生だ。

※送迎車から見る  
ランドセルに思う。

## 名句

花しどみ

妻には妻の歩幅あり

福永耕二



(れんげ)

## 山椒 サンショウ

木の芽和え

イカ・ウド・貝

竹の子など

※内臓器官の働きを活発にする。

## 季節のことば

竹の秋

たけのあき

常に  
緑の葉  
をつけているが、  
筍が育つころになると  
葉が黄ばんでくることを。

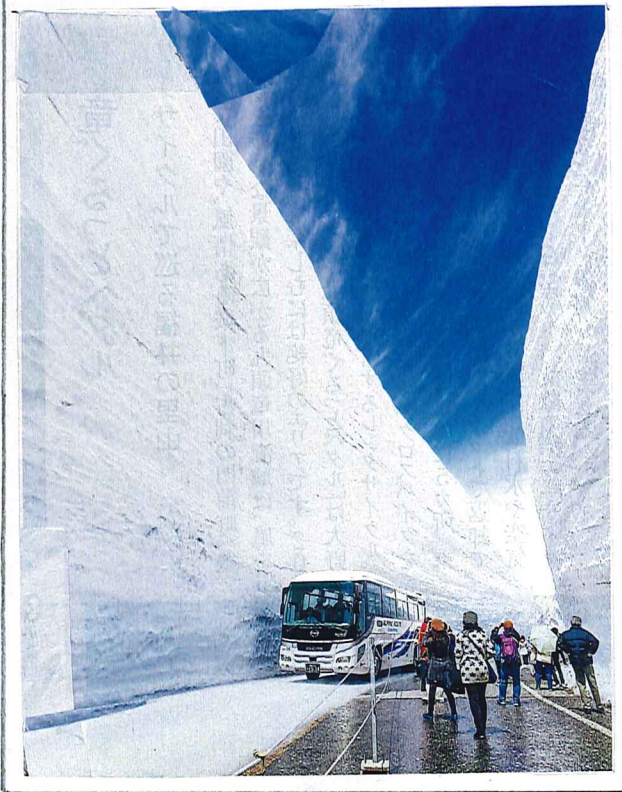


上越妙高⇄十日町

## 春の駅弁



## 風物詩... 黒部アパルト



床屋さん

7(木)

15(金)

18(月)

## 思い出の名画

実写とアニメの合成表現。

「千と千尋の神隠し」は名曲でした。

メリー・ポピンズ



1964年

## 春 花 風 山 水

・ 笑う  
・ 炬燵  
・ 温む  
・ 光る  
・ 疲水

春を感じて。

上と下おすすんで下さい



美しいもの  
きらいなもの  
だけを見よう  
したのだ。  
花。夕日。星。  
そして、  
となりの奥さん。

笑いは  
コナに  
勝つ  
ユモアくらぶ  
視力が  
よくなった。

天声珍語  
頼んだのは、  
焼とり二本  
もつ煮一鉢  
熱燗 三合  
宿を出て  
居酒屋を探す。  
提灯が  
風にゆれて  
俺を呼んでい  
るような。  
カウンターは  
狭く  
椅子は固かった。  
(はずれたかな)  
それでも、  
こうして  
知らない町で  
飲まのは  
旅のなによりの  
楽しみだ。  
はずれでは  
なかった。  
焼とりも  
もつ煮も  
うまうま  
そ水に安かった。  
宿にもどる時は  
いつも  
「さびしさ」が  
つきまとう。  
ススム